

# 居宅介護・重度訪問介護サービス重要事項説明書

## 1. 事業者の概要

名称	株式会社 ママMEIT
法人所在地	〒270-1176 千葉県我孫子市柴崎台2-9-4
電話番号	04-7182-0950

## 2. 事業所の概要

事業所の名称	ママMEIT 本社
事業所の所在地	〒270-1176 千葉県我孫子市柴崎台2-9-4
事業所の電話番号	04-7182-0950
サービス提供地域	我孫子市、柏市 その他の地域は応相談
サービス提供日時	祭日・年末年始をのぞく月曜日～金曜日 9時～18時 上記以外はお相談ください。
指定事業所番号	1212500084

## 3. 事業所の職員体制

職員	常勤	非常勤	合計
管理者	1	0	1
サービス提供責任者	8	0	8
事務職員	2	0	2
従業者	18	24	42

#### 4. 事業の目的

株式会社ママ MATE が設置するママメイト本社において実施する指定障害福祉サービス事業の居宅介護および重度訪問介護の適正な運営を確保し、利用者および利用者の保護者の意思および人格を尊重し、利用者等の立場に立った適切な居宅サービスの提供を確保することを目的とする。

#### 5. 運営の方針

(1) 事業所は、利用者が居宅において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体その他状況およびその置かれている環境に応じて、入浴、排せつおよび食事等の介護、調理、洗濯および清掃等の家事ならびに生活等に関する相談および助言その他の生活全般にわたる援助を適切かつ効果的に行うものとする。

(2) 前項の規定は、重度訪問介護にあつては、「家事」の後ろに、「外出時における移動中の介護」を加えてこれを適用する。

(3) 居宅介護等の実施に当たっては、地域との結び付きを重視し、利用者等の所在する市、他の指定障害福祉サービス事業者その他福祉サービスまたは保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。

(4) 前項のほか、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」および「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく指定障害福祉サービスの事業

の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例」に定める内容のほか関係法令を遵守し、事業を実施するものとする。

6. サービス内容

(1) 居宅介護 居宅における、食事、排泄、衣類脱着、入浴、身体清潔、その他必要な身体介護。

調理、衣類の洗濯と補修、掃除と整理整頓、生活必需品の買い物、関係機関との連絡、その他必要な家事援助。

通院等介助（身体介護を伴う場合）。

通院等介助（身体介護を伴わない場合）。

(2) 重度訪問介護

重度の障害があり常時介護を要する利用者が、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、外出時における移動中の介護。

7. 利用料金

(1) 居宅介護サービス費

〈居宅介護サービス〉

身体介護	単位数
0.5時間	256
1.0時間	404
1.5時間	587
2.0時間	669

家事援助	単位数
0.5時間	106
0.75時間	153
1.0時間	197
1.5時間	275
2.0時間	345

つういんとうかいじょ しんたい ともな  
通院等介助(身体を 伴 う)

じかんすう 時間数	たんいすう 単位数
0.5時間	256
1.0時間	404
1.5時間	587
2.0時間	669

つういんとうかいじょ しんたい ともな  
通院等介助(身体を 伴 わない)

じかんすう 時間数	たんいすう 単位数
0.5時間	106
1.0時間	197
1.5時間	275
2.0時間	346

じゅうどほうもんかいご  
〈重度訪問介護〉

じかんすう 時間数	たんいすう 単位数
0.5時間	186
1.0時間	277
1.5時間	369
2.0時間	461
2.5時間	553
3.0時間	644
3.5時間	736

- 居宅介護サービス費は、上記単位数に処遇改善に関する加算と特定事業所加算(重度訪問介護は除く) および地域加算を 乗 じた金額です。
- 利用者負担額は、給付率に応じた障害福祉サービスの給付費を差し引いた金額です。障害福祉サービスの給付費の範囲を超えたサービス

ス料金<sup>りようきん</sup>は、全額自己負担<sup>ぜんがくじこふたん</sup>です。

- 早朝<sup>そうちょう</sup>（6：00～8：00）、夜間<sup>やかん</sup>（18：00～22：00）は25%増<sup>ま</sup>し、夜間<sup>やかん</sup>（22：00～6：00）は50%増<sup>ま</sup>しです。
- 事業者<sup>じぎょうしゃ</sup>が利用者<sup>りようしゃ</sup>に代わり市<sup>か</sup>から受領<sup>じゅりょう</sup>した障害福祉<sup>しょうがいふくし</sup>サービスの給付<sup>きゅうふ</sup>額<sup>がく</sup>については、利用者<sup>りようしゃ</sup>に通知<sup>つうち</sup>します。
- 緊急時対応加算<sup>きんきゅうじたいおうかさん</sup>：計画的<sup>けいかくてき</sup>に訪問<sup>ほうもん</sup>することになっていないサービスを行った場合は1月に2回<sup>かい</sup>を限度<sup>げんどう</sup>として、1回<sup>かい</sup>につき100単位<sup>たんい</sup>いただきます。
- 初回加算<sup>しょかいかさん</sup>：新規<sup>しんき</sup>に居宅介護計画<sup>きょたくかいごけいかく</sup>を作成<sup>さくせい</sup>した場合<sup>ばあい</sup>で、サービス提供<sup>ていきょう</sup>した月に、サービス提供責任者<sup>ていきょうせきにんしゃ</sup>が同行<sup>どうこう</sup>した場合<sup>ばあい</sup>またはサービス提供責任者<sup>ていきょうせきにんしゃ</sup>がサービス提供<sup>ていきょう</sup>した場合<sup>ばあい</sup>に200単位<sup>たんいはっせい</sup>発生<sup>はっせい</sup>します。
- 利用者負担上限額管理加算<sup>りようしゃふたんじょうげんがくかんりかさん</sup>：複数<sup>ふくすう</sup>の事業者<sup>じぎょうしゃ</sup>を取りまとめている事業者<sup>じぎょうしゃ</sup>に1月に150単位<sup>たんいかさん</sup>加算<sup>かさん</sup>されます。
- なお、法令改正<sup>かいせい</sup>により変更<sup>へんこう</sup>になります。

## (2) 交通費<sup>こうつうひ</sup>

従業者<sup>じゅうぎょうしゃ</sup>が訪問<sup>ほうもん</sup>するための交通費<sup>こうつうひ</sup>は必要<sup>ひつよう</sup>ありません。ただし、提供<sup>ていきょう</sup>地域<sup>ちいき</sup>以外の訪問<sup>ほうもん</sup>につきましては、交通費<sup>こうつうひ</sup>を申し受ける場合<sup>もうう</sup>がござい  
ます。また、サービス提供<sup>ていきょう</sup>のうえに発生<sup>はっせい</sup>する交通費<sup>こうつうひ</sup>の実費<sup>じつぴ</sup>（通院<sup>つういん</sup>・  
買い物<sup>かもの</sup>などの際<sup>さい</sup>、公共交通機関<sup>こうきょうこうつうきかん</sup>を使用した場合<sup>しょう</sup>）をばあい<sup>ばあい</sup>にご負担<sup>ふたん</sup>願<sup>ねが</sup>います。

## (3) キャンセル料<sup>りよう</sup>

利用者<sup>りようしゃ</sup>の都合<sup>つごう</sup>でサービス<sup>サービス</sup>をキャンセルする場合<sup>ばあい</sup>、下記<sup>かき</sup>のキャンセル料<sup>りようきん</sup>金をいただきます。

ただし、サービス提供前営業日の 18:00以前にご連絡をいただいた  
 場合、非常災害時および感染症、救急搬送、入院等の不可抗力によ  
 るキャンセルはこの限りではありません。

キャンセル料 金	1,100 円 (不課税)	
連絡先	日 中	04-7182-0950
	時間外	080-3009-5797

#### (4) 支払方法

ご利用の翌月に銀行口座引落としでお支払いください。請求書はご利用  
 翌月10日をめどに発送します。領収証は、入金確認直後の請求書発送  
 時に同封します。なお、領 収 証 の再発行は致しかねますので大切に  
 保管してください。

### 8. サービスの利用方法

#### (1) サービス利用開始

契約の後に訪問介護計画書を作成し、サービスの提供を開始します。

#### (2) サービス利用にあたっての留意事項

- ・訪問介護計画書に記載のないサービス提供はできません。
- ・利用者不在などのため、サービス提供が出来ない場合は10分間  
 現地に待機いたします。この時間を過ぎても利用者が不在の場合  
 は、サービスの中止とみなし、キャンセル料を頂きます。また1  
 0分以内に開始となる場合でも、予定の時刻でサービスを終了し  
 ます。

・ 従 業 者 が 入 浴 介 助 を す る 場 合 に は 、 医 師 の 診 断 や ご 家 族 の 立 会 い  
を お 願 い す る こ と が あ り ま す の で 、 事 前 に 相 談 を さ せ て い た だ き ま  
す 。 ご 了 承 く だ さ い 。

・ 障 害 福 祉 サ ー ビ ス の 給 付 と し て 適 切 な 範 囲 を 逸 脱 し て い る と 考 え  
ら れ る サ ー ビ ス 提 供 を 求 め ら れ た 場 合 は 、 サ ー ビ ス 提 供 を お 断 り  
す る 場 合 が あ り ま す 。

・ 諸 事 情 で 従 業 者 を 変 更 さ せ て い た だ く 場 合 が あ り ま す 。

・ 訪 問 時 の 従 業 者 に 対 す る お 茶 や お 菓 子 は ご 遠 慮 さ せ て い た だ い て  
お り ま す 。

・ 買 い 物 代 行 は 、 現 金 を お 預 か り し て 行 う サ ー ビ ス で す 。 プ リ ペ イ ド  
カ ー ド や ポ イ ン ト カ ー ド 等 、 お 預 か り し た と き と お 返 し し た と き の  
残 高 を 確 認 す る こ と が 難 し い も の 、 電 子 マ ネ ー 、 ク レ ジ ッ ト カ ー ド  
等 の 署 名 し た 本 人 だ け が 利 用 で き る も の 、 ス マ ー ト ホ ン や タ ブ レ ッ  
ト 等 認 証 が 必 要 な も の は お 預 か り で き ま せ ン 。

ま た 、 上 記 に 当 て は ま ら な い カ ー ド 等 で 、 お 預 か り し た も の を 万 が  
一 紛 失 あ る い は 盗 難 に あ っ た 場 合 、 事 業 者 に よ る 損 失 補 て ん は 無 い  
も の と し ま す 。

・ 振 込 代 行 は 、 公 共 料 金 と 日 常 生 活 に 必 要 な も の の 支 払 い の み と し 、  
す べ て 記 載 済 み の 振 込 用 紙 が あ る と き の み 対 応 し ま す 。

・ 訪 問 介 護 員 が お 預 か り で き る 現 金 は 、 上 限 を 2 万 円 と し ま す 。

## 9. 緊 急 時 に お け る 対 応

現 に 指 定 居 宅 介 護 の 提 供 を 行 っ て い る と き に 利 用 者 に 病 状 の

きゅうへん しょう ばあい た ひつよう ばあい してい  
急変が生じた場合やその他必要な場合は、あらかじめご指定され  
た主治の医師などに連絡を取るなど必要な措置を講じます。

## 10. ハラスメント行為等の対応

りようしゃ かぞく じぎょうしゃ じゅうぎょうしゃ たい けいぞく  
利用者またはその家族が事業者や従業者に対してサービスを継続し  
がた はいしんこうい けんぜん しんらいかんけい きず で き  
難いほどの背信行為もしくは健全な信頼関係を築くことが出来ないほ  
どのハラスメント行為を行った場合は、文書で通知し、サービスの  
ていきよう しゅうりよう  
提供を終了します。

## 11. 業務継続計画の策定と維持

じ ぎょうしゃ かんせんしょう ひじょうさいがい はっせい じ じしん じたく かぞく ひがい  
事業者は感染症または非常災害の発生時に自身、自宅、家族に被害  
な じゅうぎょうしゃ じゅうぎょうしゃ かどう あんぜんかくほ かくじつ ばあい  
が無い従業者により、かつ従業者の稼働の安全確保が確実な場合  
たいおう か のう ゆうせんぎょうむ い じ そうき ぎょうむさいかい はか けいかく  
に対応が可能な優先業務の維持と、早期の業務再開を図るための計画  
さくてい ひつよう そ ち こう けんしゅう くんれん  
を策定し、必要な措置を講じ、研修し、訓練します。

## 12. 感染症の発生予防とまん延防止

じ ぎょうしゃ かんせんしょう はっせいよぼう えんぼうし ししん せいび  
事業者は感染症の発生予防とまん延防止のための指針を整備し、  
いいんかい ていきてき かいさい けっか ゆうちてつてい けんしゅう  
委員会を定期的に開催するとともにその結果を周知徹底し、研修お  
よび訓練を実施します。

## 13. 虐待の防止

じ ぎょうしゃ しょうがいしゃぎゃくたい ぼうし しょうがいしゃ ようごしゃ たい しえんとう かん  
事業者は障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関  
する法律の趣旨に基づき養護者による障害者虐待の早期発見、  
しょうがいしゃふくししせつじゅうじしゃとう しょうがいしゃぎゃくたい はっけん しょうしゃ  
障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の発見、使用者による  
しょうがいしゃぎゃくたい はっけん じぎょうしょない はっせいぼうし はか ししん  
障害者虐待の発見および事業所内での発生防止を図るために指針  
せいび たんとうしゃ さだ いいんかい ていきてき かいさい  
を整備し、担当者を定め、委員会を定期的に開催するとともにその



けっか しゅうちてってい けんしゅう じっし  
結果を周知徹底し、研修を実施します。

#### 1 4. 身体拘束とその記録

じぎょうしゃ しんたいこうそくとう てきせいか ししん せいび いいんかい  
事業者は身体拘束等の適正化のための指針を整備し、委員会を  
ていきてき かいさい  
定期的に開催するとともにその結果を周知徹底し、研修を実施しま  
す。

じぎょうしゃ とうがいりようしゃ た りようしゃなど せいめい しんたい ほご  
事業者は、当該利用者または他の利用者等の生命または身体を保護  
するため ぎんきゅう え ばあい のぞき しんたいこうそく  
緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束を行いません。

なお、しんたいこうそく おこな ばあい  
身体拘束を行う場合には、その態様および時間、その際の  
りようしゃ しんしん じょうきょう ぎんきゅう え りゅう きろく  
利用者の心身の状況ならびに緊急やむを得ない理由を記録しま  
す。

ただし、しせい ほ じ もくてき  
姿勢保持を目的としたシートベルト等の使用はこの限りで  
はありません。

#### 1 5. この契約に関する苦情

くじょう かいけつ  
苦情を解決するための体制と手順は、以下のとおりです。

① くじょう う つ ばあい くじょう ないよう せいり  
苦情を受け付けた場合は、苦情の内容を整理します。

② じゅうぎょうしゃ じじつかんけい ちょうしゅ じょうきょう はあく じょうきょう  
従業者より事実関係を聴取し、状況を把握します。状況によ  
っては聞き取りのため利用者を訪問し確認します。

③ くじょう ないよう かんりしゃ ほうこく し じ う  
苦情の内容によっては管理者に報告しその指示を受けます。

④ くじょううけつたんとうしゃ はあく じょうきょう けんとう ひつよう おう かんけいしゃ  
苦情受付担当者は、把握した状況を検討し、必要に応じて関係者  
へ れんらくちょうせい おこな とも りようしゃ はな あ かいけつ はか  
の連絡調整を行うと共に、利用者との話し合いにより解決を図  
ります。

⑤ くじょううけつたんとうしゃ くじょううけつけ かいけつ かてい さいはつぼうしさく  
苦情受付担当者は、苦情受付から解決の経過および再発防止策を

きろく　　しゃない　きょうゆう　　かんり  
記録し、社内で共有し、管理します。

とうしゃりようしゃそうだん　くじょうたんとう　ぎゃくたいぼうし  
当社利用者相談・苦情担当・虐待防止

うけつけしゃ　　……　　サービス提供責任者

かんりしゃ　　……　　おの　でら　　ともこ  
管理者　　……　　小野寺　知子

でんわばんごう　　……　　04-7182-0950  
電話番号　　……　　04-7182-0950

その他

ちばけんうんえいてきせいかいいんかい　　……043-246-0294  
千葉県運営適正化委員会　　……043-246-0294

あびこしやくしよ　しょうがいしゃしえんか　　……04-7185-1111  
我孫子市役所(障害者支援課)　　……04-7185-1111

## 16. 時間外連絡先

じかんがい　　かいしゃ　　れんらく　　ばあい　　ごりよう  
時間外に会社へ連絡する場合は、ご利用ください。

れんらくさき　　けいたい　　080-3009-5797  
連絡先(携帯)　　080-3009-5797